

額田木の駅プロジェクト

令和3年度 事業報告書



写真:形埜小学校・木の駅体験 (2021/11/1)

目次

- 1、主な活動報告
- 2、出荷者登録と出荷状況
- 3、森の健康券の利用状況
- 4、事業推進の取り組み
- 5、収支報告

1、主な活動報告

令和3年度も新型コロナウイルスが猛威を振るう1年となり、毎月第一木曜日に実施している定例実行委員会も実施できない状況が続いたが、原木の出荷自体は順調に進み、10月末には1100tの予算を超過する出荷があった。

またSDGsやカーボンニュートラルなどの社会情勢から森林の価値が見直されつつあり、株式会社高木製作所様や岡崎市地球温暖化防止隊様からご協賛・ご寄付をいただくことができた。

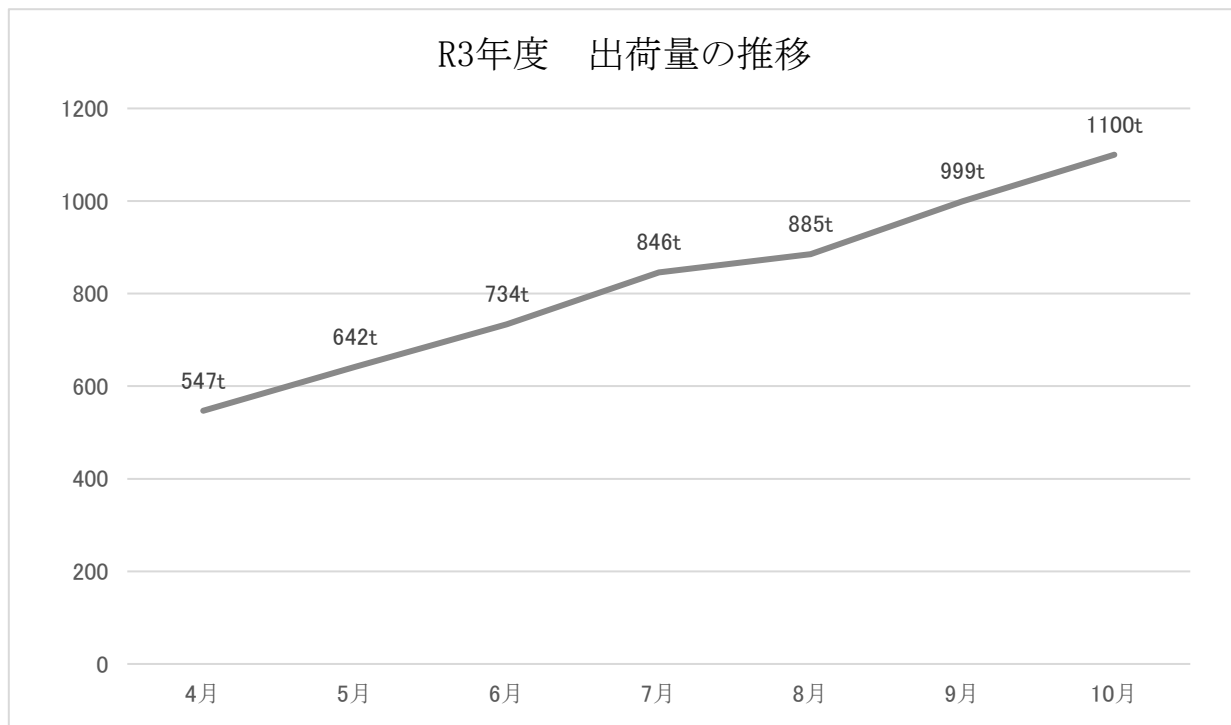
日時	活動内容	主な協議事項、実施内容
4月8日	第66回実行委員会	令和3年度の事業計画、高木製作所様のご協賛
5月13日	役員会	新型コロナウイルス感染予防のため役員会のみ実施
6月3日	定例実行委員会(延期)	森の健康券発券のみ実施
7月1日	定例実行委員会(延期)	森の健康券発券のみ実施
8月5日	第67回実行委員会	発券状況、岡崎市地球温暖化防止隊様からのご寄付
9月2日	定例実行委員会(延期)	森の健康券発券のみ実施
10月7日	第68回実行委員会	出荷状況報告、木の駅に尽力した山本恵一氏の訃報
11月1日	形埜小木の駅体験	5年生を対象に間伐から出荷までを体験
11月4日	第69回実行委員会	形埜小木の駅体験報告、額田みどりの少年団について
12月2日	第70回実行委員会	板倉の学童保育の勉強会(東海林氏)
1月6日	定例実行委員会(延期)	新型コロナウイルス感染予防のため延期
2月3日	定例実行委員会(延期)	新型コロナウイルス感染予防のため延期
3月3日	定例実行委員会(延期)	新型コロナウイルス感染予防のため延期

2、出荷者登録および木材の出荷状況

令和3年度末時点での出荷登録者は 109 名(昨年度比-2 名)となった。うち実際に年度内に出荷した人数は 34 名であり前年度の 39 名よりやや減少となった。

令和3年度当初予算として 1000t 分、また岡崎市地球温暖化防止隊のご支援で追加 100t の合計 1100t の買取を行った。プロジェクト開始以降、7年間でのべ 7170t の木材が出荷された。

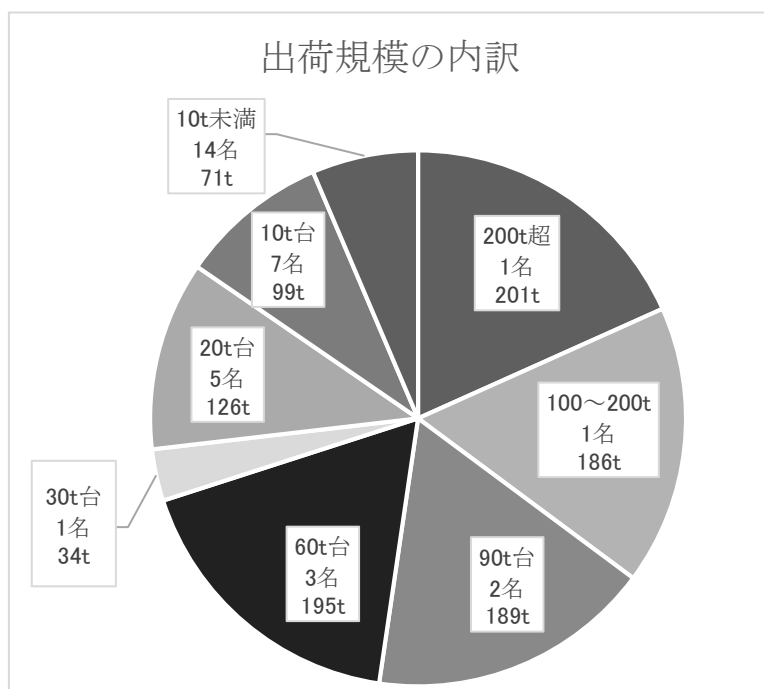
■出荷トン数の推移



■出荷者の地域別分布

地区	人数	前年度比
形埜地区	34 名	-1 名
宮崎地区	15 名	-1 名
豊富地区	35 名	-1 名
下山地区	10 名	±0 名
額田地域外	15 名	+1 名
合計	109 名	-2 名

■出荷規模の内訳



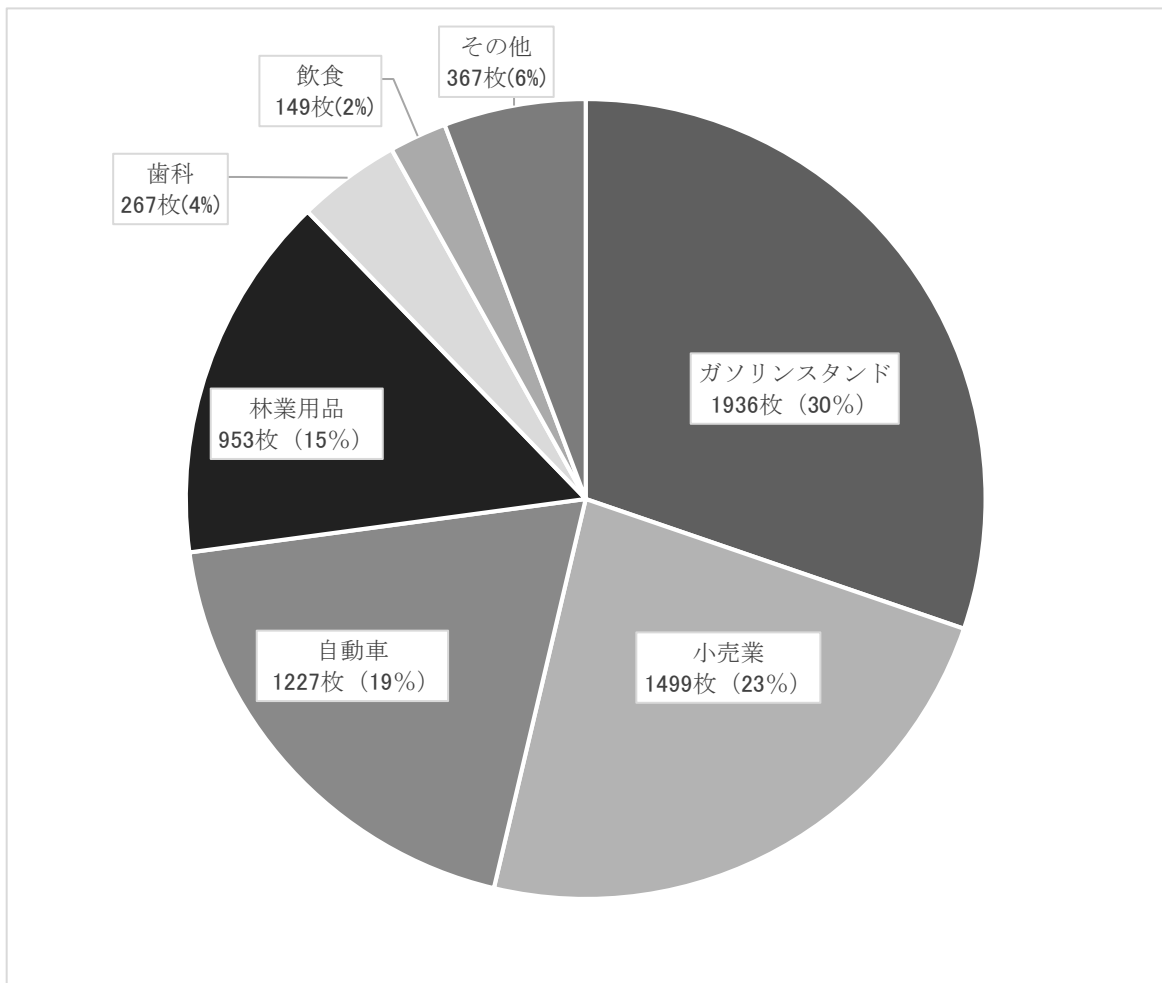
3、森の健康券利用状況



(前期デザイン。原画は宮崎小の森田花音さん) (後期デザイン。原画は宮崎小の神谷一心君)

- 流通期間 令和3年6月3日～令和4年3月31日
- 登録店舗数 60 店舗(前年度比 -1 店舗)
- 発券枚数 6606 枚 ※660 万 6 千円相当
- 回収枚数 6415 枚(97%) ※未利用枚数 191 枚
- 商店間の 2 次利用による追加経済効果 42 万円
- 業種別内訳(最終換金地点の内訳)

昨年度に引き続き、コロナ禍に伴い外食での利用が例年より少ない傾向が見られた。また歯科での利用が多かった。



4、事業推進の取り組み

木の駅プロジェクトの継続した発展のために、間伐推進や森林環境の保全につながる様々な取り組みを実施した。なお、コロナ禍のため例年実施している研修や視察などは行わなかった。

■木の駅体験

11月1日に形埜小学校の5年生を対象に木の駅体験を実施した。学校の裏山にて間伐、搬出を行い、出荷した木材の材積計算や森の健康券の金額計算などを行った。



■積み木寄贈

間伐こもればい会が市内保育園5か所(城北保育園、六ツ美北保育園、六ツ美西保育園、八帖保育園、六名南保育園)に額田産の間伐材を使った積み木寄贈を行う際に、額田木の駅プロジェクトのPRにご協力いただいた。

(写真:六名南保育園)



5、令和3年度収支報告(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

■収入の部

科目	内訳	予算額	決算額	差額	備考
売上	チップ材売上	3,465,000	3,528,872	63,872	チップ用材
	その他売上	660,000	83,226	-576,774	薪用、杭用等
負担金収入	岡崎市負担金	3,431,000	3,285,722	-145,278	1000トン×3,000円、事務費
会費収入	出荷者会費	100,000	6,000	-94,000	
事務手数料	出荷事務手数料	315,000	346,500	31,500	地域通貨発券料×5%
その他	協賛金、寄付等	171,500	486,518	315,018	協賛金、寄付金等
前期繰越金		2,302,892	2,302,892	0	
収入計(A)		10,445,392	10,039,730	-405,662	

■支出の部

項目	内訳	予算額	決算額	差額	備考
地域通貨	地域通貨	6,300,000	6,930,000	630,000	1100t×6,300円 内 300万円市負担
	地域通貨印刷費	220,000	173,800	-46,200	市負担
普及啓発費	チラシ等印刷費	35,000	10,263	-24,737	市負担 事業報告書等
消耗品費	事務用品等	30,000	31,278	1,278	市負担
	のぼり・ポール	90,000	77,000	-13,000	
賃借料	土場使用料	100,000	80,000	-20,000	10,000円×8名(別途2名記帳漏れ)
通信費	郵送料	146,000	70,381	-75,619	市負担
人件費	事務局長人件費	396,000	396,000	0	33,000円×12か月
	地域通貨清算人件費	180,000	172,500	-7,500	
租税公課	法人税・市県民税	360,000	385,800	25,800	
その他	事業推進費	120,000	70,000	-50,000	形埜小指導費、積木寄贈PR費用
	振込手数料・両替手数料	8,000	8,690	690	
	予備費	2,460,392	114,830	-2,345,562	土場看板設置費等
支出計(B)		10,445,392	8,520,542	-1,924,850	

収支差額(A-B)	0	1,519,188	1,519,188	
-----------	---	-----------	-----------	--

額田木の駅プロジェクト令和3年度事業報告書

発行：令和4年6月

額田木の駅プロジェクト実行委員会 事務局

TEL : 0564-77-7717 nukata@kinoeki.org